

<b>1号艇</b> 3941 <b>池田</b> いけだ 127,641,033円 全国 7.92 福岡 7.56 A1 愛知 47歳 11度目のSG制覇となった戸田グラチャンVに続き鳴門周年でもV。グランドスラムを目指し当大会制覇で王手だ。	<b>2号艇</b> 4418 <b>茅原</b> かやはら 127,280,366円 全国 7.88 福岡 8.82 A1 岡山 38歳 今年常滑と平和島GIを制したほか、当地周年を含む2度のGI準VにSG優出と常に記念戦線のトップで活躍。	<b>3号艇</b> 5084 <b>末永</b> すえなが 105,510,666円 全国 7.84 福岡 7.89 A1 佐賀 26歳 津ダービーで初SG制覇を果たし、一気に賞金ランク4位まで上昇。GP初出場を目指しスピードターンで勝負だ。	<b>4号艇</b> 4444 <b>桐生</b> きりゅう 101,869,666円 全国 7.56 福岡 7.14 A1 埼玉 39歳 他を凌ぐスピードターンを武器に今年もここまでSG優出3回とハイレベルを維持。当地は周年Vもある実績水面。	<b>5号艇</b> 4262 <b>馬場</b> ばば 92,977,000円 全国 7.45 福岡 7.05 A1 滋賀 41歳 不振を乗り越え今夏びわこ甲子園で涙の復活V。徳山オーシャンC準V、GI高松宮は圧倒Vと本領を発揮だ。	<b>6号艇</b> 4371 <b>西山</b> にしやま 92,383,466円 全国 6.84 福岡 6.36 A1 福岡 38歳 7月徳山オーシャンCを制し悲願のSGウイナーの仲間入りを果たした。地元の今大会でGP2nd発進を確実にしたい。
---	--	---	---	--	---



28th チャレンジカップ

# CHALLENGE CUP

11/25 26 27 28 29 30

ドリーム戦・11月25日火 初日/第12レース

## 出場選手

[選出順位順]

データの見方

2025年獲得賞金額(10月31日現在)。選手名の右は登録番号、級別・支部・年齢(初日現在)

全国

最近6ヶ月

(2025年5月1日~10月31日)の全国勝率

福岡

最近3年(2022年11月1日~2025年11月2日)の福岡勝率

選出基準

2025年1月1日~10月31日の賞金上位34名

86,148,666円 <b>上條暢嵩</b> かみじょう つとむ 4719 A1 / 大阪 / 31歳 全国 福岡 7.41 6.76 住之江、びわこ周年を制し飛躍の1年となつた。	84,779,437円 <b>新田雄史</b> にった ゆうし 4344 A1 / 三重 / 40歳 全国 福岡 7.79 7.50 桐生周年制覇を含むV8と勝負強さが際立つ。	82,328,666円 <b>峰竜太</b> みね りゅうた 4320 A1 / 佐賀 / 40歳 全国 福岡 8.00 8.33 年末TR2ndの好枠獲りへ当大会初Vに照準。	78,786,466円 <b>宮地元輝</b> みやち もとき 4445 A1 / 佐賀 / 39歳 全国 福岡 6.85 7.48 2年連続GP出場へ今年は2nd発進を目指す。	72,327,000円 <b>佐藤翼</b> さとう つばさ 4573 A1 / 埼玉 / 37歳 全国 福岡 7.41 7.58 戸田、若松でSG2優出と実力は証明済みだ。	69,367,546円 <b>磯部誠</b> いそべ まこと 4586 A1 / 愛知 / 35歳 全国 福岡 7.16 7.17 2年ぶりのGP出場へラストスパートをかける。	67,836,000円 <b>瓜生正義</b> うりやう まさよし 3783 A1 / 福岡 / 49歳 全国 福岡 7.56 6.77 SGV3の地元水面でさらに勝負眼が冴える。	67,587,733円 <b>菅章哉</b> すが しょうさい 4571 A1 / 徳島 / 37歳 全国 福岡 6.89 6.63 津、多摩川周年を制しGI2と大ブレイク中。	66,107,533円 <b>中島孝平</b> なかじま こうへい 4013 A1 / 福井 / 46歳 全国 福岡 7.65 7.58 当地は前回周年で優出と攻略には自信あり。	65,572,000円 <b>山田康一</b> やまだ こういち 4500 A1 / 佐賀 / 37歳 全国 福岡 8.07 7.90 新勝率で自身初の全国トップと充実感溢れる。	64,958,000円 <b>丸野一樹</b> まるの かずき 4686 A1 / 滋賀 / 34歳 全国 福岡 7.50 6.83 唐津周年を制しGI9V、SG初制覇ももう目前。	64,263,756円 <b>井口佳典</b> いぐち かじん 4024 A1 / 三重 / 48歳 全国 福岡 6.94 7.12 勝負所ではスタートとターンの切れ味増す。	63,418,400円 <b>仲谷颯仁</b> なかたに はやと 4848 A1 / 福岡 / 31歳 8月若松メモリアルはSG初優出と快走した。	62,762,466円 <b>篠崎元志</b> しのざき もとし 4350 A1 / 福岗 / 39歳 地元水面で10年ぶりのSG奪取へ気迫見せる。
61,399,000円 <b>吉田拓郎</b> よしだ たくろう 4166 A1 / 岡山 / 43歳 全国 福岡 7.58 7.03 要所で繰り出す鋭いスタートは上位陣に脅威。	60,884,333円 <b>石渡鉄兵</b> いしわたり てつひょう 3716 A1 / 東京 / 50歳 全国 福岡 6.55 8.48 4月周年を制するなど当地では好走が目立つ。	60,814,000円 <b>原田幸哉</b> はらだ ゆきや 3779 A1 / 長崎 / 50歳 全国 福岡 7.26 9.14 22年以来のGP出場懸けスタート攻勢で勝負。	60,179,546円 <b>深谷知博</b> ふかや ともひろ 4524 A1 / 静岡 / 37歳 全国 福岡 7.39 7.38 10月蒲郡周年で準Vと年末に向け上昇ムード。	59,488,733円 <b>片岡雅裕</b> かたおか まさひろ 4459 A1 / 香川 / 31歳 全国 福岡 6.90 7.36 当大会は23年優勝含む優出3回と結果を残す。	58,390,266円 <b>関浩哉</b> せき ひろや 4851 A1 / 群馬 / 31歳 全国 福岡 7.43 7.22 多摩川周年準優を大外から差し切つて15万舟。	57,915,666円 <b>山口剛</b> やまぐち つよし 4205 A1 / 広島 / 43歳 全国 福岡 7.13 7.50 2年ぶりのGP出場へ大外から差し切つて15万舟。	56,787,720円 <b>塩田北斗</b> しおた ほくと 4566 A1 / 福岡 / 37歳 全国 福岡 6.77 6.66 若松クラシックではSG初優出で準Vと活躍。	56,333,546円 <b>吉田裕平</b> よしだ ゆうへい 4914 A1 / 愛知 / 29歳 全国 福岡 7.76 7.78 びわこ完全VからSG、GIと連続で優出だ。	55,729,200円 <b>大峯豊</b> おおみね ゆたか 4237 A1 / 山口 / 42歳 全国 福岡 6.98 7.16 8月若松メモリアルでSG初優出と大健闘だ。	55,691,000円 <b>毒島誠</b> ぶすじま まこと 4238 A1 / 群馬 / 41歳 全国 福岡 7.08 7.56 昨年のGP優勝者が前期F2を経て連覇に挑戦だ。	53,917,000円 <b>大上卓人</b> おおうえ たくと 4682 A1 / 広島 / 35歳 全国 福岡 6.71 7.50 7月三国周年で念願のGTタイトルを奪取だ。	53,685,466円 <b>森高一真</b> もりたか かずま 4030 A1 / 香川 / 47歳 全国 福岡 6.41 5.50 4月桐生マスターズCで6年ぶりのGT制覇だ。	53,215,632円 <b>上野真之介</b> うえの しんのすけ 4503 A1 / 佐賀 / 37歳 全国 福岡 7.34 7.64 9月浜名湖で9連勝し自身初の完全V達成。

## 28th チャレンジカップ 総展望

# グランプリ出場へのラストバトル!



年末の大一番・グランプリへの出場権を懸けたラストバトルの舞台となるのは、チャレンジC初開催の福岡。賞金上位18名がグランプリへ出場できるようになった14年以降、優勝者は全11回のうち8回がトライアル2nd発進を果たした選手。今大会で2nd発進を確定

させることがグランプリ制覇への近道と言える。

今年SG2冠で賞金トップの佐藤隆太郎がF休みだけに、同2位の池田浩二(愛知)、3位の茅原悠紀(岡山)、4位の末永和也(佐賀)、5位の桐生順平(埼玉)はトライアル2ndの1号艇が懸かる重要なシリーズに。6位の馬場貴也(滋賀)は現順位キープが最低条件となる。

最近2年間のトライアル2nd発進のボーダーラインは1億超えだが、今年は既に5名が賞金1億円を突破しており、1億1000万あたりが必要になりそうな状況。現時点では西山貴浩(福岡)、上條暢嵩(大阪)、新田雄史(三重)、峰竜太(佐賀)、宮地元輝(佐賀)、佐藤翼(埼玉)の6名は優勝すれば想定ボーダーに届く計算だ。磯部誠(愛知)、瓜

生正義(福岡)、菅章哉(徳島)、中島孝平(福井)の4名は、このまま18位以内キープを目指に戦い抜く。

また、チャレンジC最大の魅力と言えばグランプリ出場を懸けたボーダー下からの勝負駆け。前回大会は選出順位34位で出場(賞金順位は42位)の河合佑樹がSG初制覇でグランプリに出場。まさに醍醐味を体現した大会に。それ以前の3大会でも出場圏外の選手が優勝してボーダー突破に成功中。

となれば、特に地元で気合十分の仲谷颯仁(福岡)、篠崎元志(福岡)、塩田北斗(福岡)が勝負駆けを成功させることができれば“ドラマチック”だ。